

社会・労働関係文献月録

2016.9.1～9.30 登録分

- ・分類表は2015年9・10月号(683・684号)に掲載されています。
- ・掲載文献は当研究所で閲覧・複写(セルフコピー10円/1枚)できます。
- ・来館せずに掲載文献の閲覧を希望する場合(依頼コピー)は、複写料金(依頼コピー40円/1枚)と送料実費で承ります。詳しくはお問い合わせください。
- ・本誌の定期購読者には、掲載文献の依頼コピー料金の割引(10円/1枚)がありますので、お申し出ください。

法政大学大原社会問題研究所編
〒194-0298 東京都町田市相原町4342
tel: 042-783-2305 fax: 042-783-2311
e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

文献資料名 *書名 編著者名等 収録誌名 発行所 巻号 発行年月

I 理論・一般

0. 総記				
園部雅久著『再魔術化する都市の社会学——空間概念・公共性・消費主義』(書評)	橋本健二	大原社会問題研究所雑誌	688	2016.2
中澤高志著『労働の経済地理学』(書評)	久木元美琴	大原社会問題研究所雑誌	688	2016.2
社会統計学の遺産 [断章] (2)	岩崎俊夫	立教経済学研究(立教大)	69-4	2016.2
特集 ビッグデータ				
ビッグデータ時代と公的統計	曾田雅人			
ビッグデータの活用と匿名化技術	南和宏			
ビッグデータ分析に基づく大規模予測システムの実用化	森永聡			
ソーシャル・ビッグデータ駆動の観光政策決定支援システム	藤裕, 岡本基, 山下智志, 曾根原登	統計	66-9	2015.9
データ市場の創生	秋元正博, 高階勇人, 野深裕也, 大澤幸生, 早矢仕晃章			
*災害と復興の社会学	立木茂雄著	萌書房		2016.3
*国際社会学の射程	西原和久, 芝真里編訳	東信堂		2016.2
*原発避難白書	関西学院大学災害復興制度研究所, 東日本大震災支援全国ネットワーク, 福島の子どもたちを守る法律家ネットワーク編	人文書院		2015.11
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論				
政治的・公的活動への女性の平等な参加のために (3)	広井暢子	前衛	935	2016.6
*私たちの情熱政治	東京新聞・北陸中日新聞取材班編	明石書店		2016.3

* 10代の母というライフスタイル	大川聡子著	晃洋書房		2016.2
* 日本における女性と経済学	栗田啓子, 松野尾裕, 生垣琴絵編著	北海道大学出版 会		2016.3
2. 労働論				
法政大学大原社会問題研究所・鈴木玲編『新自由主義と労働』 (書評)	今井順	日本労働社会学 会年報	26	2016.1
3. 労使(資)関係論				
二〇一六年春季労使交渉をめぐる労使および政府の動向(講 苑)	荻野登	中央労働時報	1204	2016.4
プロフェッショナル労働市場の分析枠組みの検討	西村健	大原社会問題研 究所雑誌	688	2016.2
アメリカの労使関係システムの再定義	山崎憲	社会政策	7-3	2016.3
6. 社会政策論				
特集 社会保障改革と地方自治体: 2015年問題の現状				
社会保障制度改革と自治体行財政の課題	沼尾波子	社会政策	7-3	2016.3
高齢期の生活保障と地域包括ケア	井上信宏			
社会政策における生活困窮者支援と地方自治体	垣田裕介			
地域における生活支援の現状	滝脇憲			
7. 社会保障論				
海外から学んだこと, 考えたこと	村木厚子	ワークアンドラ イフ世界の労働	2016-2	2016.4
11. 職業教育・能力開発・労働教育				
特集 ワークルール教育シンポジウム				
ワークルール教育シンポジウム	菅俊治 上西充子 成田恭子 神部紅 浅野高宏 水口洋介 和田一郎	労働法律旬報	1861	2016.4月 上旬
大学生のキャリア形成支援	植上一希	福岡大学研究部 論集A: 人文科学編 (福岡大)	15-4	2016.1
職業世界への定位の困難と支援のあり方	植上一希	福岡大学研究部 論集A: 人文科学編 (福岡大)	15-4	2016.1
特集 シンポジウム: 地方都市から考える日本の学校から労働市場への移行と支援 — IAVEG International Conference 2015 シンポジウムより		福岡大学研究部 論集A: 人文科学編 (福岡大)	15-4	2016.1
地方都市におけるキャリア形成を再考する	寺崎里水			
「地方都市」における若年者のキャリア形成と「自己物語」	丹田圭太			
地方労働市場における大卒ホワイトカラーのキャリア形成	藤野真			
地方部の学生に対するキャリア教育のあり方	植上一希			
12. 社会運動論				
福田徳三の『マルクス全集』(大鑑閣)とマルクス主義像の 形成	久保誠二郎	マルクス・エン ゲルス・マルク ス主義研究	58	2016.3
* 原発棄民	日野行介著	毎日新聞出版		2016.2
* 安保関連法反対声明・アピールを読む	北海道新聞社編	北海道新聞社		2015.1
13. レイズム, 差別				
ヘイト・スピーチとしての歴史的事実の否定, 再肯定表現 に対する法的規制	金尚均	龍谷法学(龍谷 大)	48-2	2015.11

特集 長野から差別問題を考える				
同和教育っておもしろいですよ (座談会)	星沢重幸 菰澤久人 鳥田一生 司会：日野勝	部落解放	715	2015.10
差別戒名と「命のリレー」	前島照代			
大江磯吉から何を学ぶのか	湯澤正農夫			
「戦争遺跡・松代大本営」象山壕は、何を問いかけるのか	原山茂夫			
滋賀県における人権条例と人権施策基本方針	梅田修	部落問題研究	216	2016.4
人権教育研究指定校における人権教育	森田満夫	部落問題研究	216	2016.4
特集 性的少数者と人権				
性的少数者と人権	浅野富美枝	人権と部落問題	68-7	2016.6
違いを認め合える社会の実現を	池内さおり			
性的少数者(性的マイノリティ)をめぐる小学校での実践	青野真澄			

II 労働問題

20. 総記				
男女共同参画社会における「働く」を考える	寺崎里水	福岡大学研究部 論集A：人文科学編 (福岡大)	15-4	2016.1
特集「一億総活躍」ってなに？				
実態は「一億総貧困」への道	竹信三恵子	月刊労働組合	619	2016.1
「一億総活躍社会の実現」という「まやかし」	嶋崎量			
「一億総活躍」と介護政策	伊藤周平			
TPPで破壊される農業	鈴木宣弘			
大きく後退する国内消費と投資 大企業の下に無意味に蓄積	労働大学調査研究所	月刊労働組合	619	2016.1
円安と消費税引き上げが打撃 実質賃金回復せず消費が低迷	川村雅則, 三浦泰裕	月刊労働組合	620	2016.2
ワーキングピュアと未来と希望と (対談)	朝比奈あすか 神津里季生	連合	28-10	2016.1
特集 お互いが理解し合える社会を目指して				
「同質性のマネジメント」からダイバーシティ・マネジメントへ	松浦民恵	連合総研レポートDIO	314	2016.4
障害者雇用と障害者の社会参加について	石原康則			
性的マイノリティがハラスメントを受けない職場へ	内藤忍			
職場における通称使用の現状と課題	打越さく良			
「『教員の働き方』と『時間管理のあり方』を問う！」を開催	神林寿幸, 毛塚勝利, 樋口修資, 油布佐和子, 青木純一, 青野覚	連合総研レポートDIO	314	2016.4
*日本の雇用慣行は変化しているのか	一守靖著	慶應義塾大学出版会		2016.3
21. 雇用・労働市場				
「ブラック企業」対策の中で問い直される日本型雇用慣行	上西充子	ワークアンドライフ世界の労働	2016-2	2016.4
連合「中小企業における取引関係に関する調査」(中間報告)から	連合	月刊労働組合	623	2016.5
雇用のあり方を考える	清家篤	週刊社会保障	2870	2016.4.11
伍賀一道著『「非正規大国」日本の雇用と労働』(書評)	戸室健作	社会政策	7-3	2016.3

23. 賃金問題				
特集 同一労働同一賃金——非正規も正規も改善を		前衛	935	2016.6
賃金格差是正と均等待遇を実現する	筒井晴彦			
同一労働同一賃金に逆行する安倍政権の雇用破壊	牧野富夫			
生協パート労働者の実態	北口明代			
特集 企業内賃金格差の諸相		日本労働研究雑誌	670	2016.5
報酬格差と企業パフォーマンス	石田潤一郎			
企業内賃金格差をめぐる法学的考察	富永晃一			
我が国の賃金制度に関する心理学からの考察	林洋一郎, 鳥取部真己			
企業内、企業間の賃金格差の時系列変化	河野敏鑑, 齊藤有希子			
企業内賃金格差が労働者の満足度・企業業績に与える影響	齋藤隆志			
有期社員と企業内賃金格差	高橋康二			
高齢者雇用施策の特質と課題	田口和雄	日本労働研究雑誌	670	2016.5
大槻奈巳著『職務格差——女性の活躍を阻む要因は何か』(書評)	西川真規子			
遠藤公嗣著『これからの賃金』(書評)	鈴木誠	日本労働社会学会年報	26	2016.1
金子良事著『日本の賃金を歴史から考える』(書評)	仁田道夫	社会政策	7-3	2016.3
24. 労働時間・ワークライフバランス				
医労連が残業などの実態を調査	日本医療労働組合連合会	月刊労働組合	622	2016.4
厚生省が長時間労働への監督指導結果を公表	厚生労働省	月刊労働組合	623	2016.5
中村真由美編著『弁護士のワークライフバランス——ジェンダー差から見たキャリア形成と家事・育児分担』(書評)	廣森直子	日本労働社会学会年報	26	2016.1
26. 非正規労働				
特集 非正規の処遇を闘い取る		月刊労働組合	622	2016.4
雇用継続、一時金などを要求	東京都・港区職労			
労働者使い捨てを許さない	関口達矢			
非正規労働者の処遇改善求め——連合東京が集会を開催	連合東京			
同一労働同一賃金めぐる攻防	労働大学調査研究所			
労働者派遣法における「派遣先」の概念	萬井隆令	龍谷法学(龍谷大)	48-4	2016.3
早川征一郎・松尾孝一著『国・地方自治体の非正規職員』(書評)	戸室健作	日本労働社会学会年報	26	2016.1
28. 女性労働				
特集 女性の自営的働き方のいま		女性労働研究	60	2016.3
生活保障の場としての商業の可能性	新雅史			
職場の法律相談 女性活躍推進法の中身と使いかた	東京共同法律事務所	月刊労働組合	622	2016.4
女性活躍推進法・関係省令・告示解説	岸田京子	労働法学研究会報	2621	2016.5.15
特集 ひとり親の就業実態と支援策——シングルマザーを中心に		ビジネス・レーパー・トレンド	495	2016.6
女性の経済力強化は母子の貧困化を防止する	宮本みち子			
シングルマザーへの就業支援	周燕飛			

29. 児童労働				
2025年の児童労働の終焉に向けた戦略と企業、政府の役割	岩附由香	ワークアンドライフ世界の労働	2016-2	2016.4
30. 若年労働				
地域企業と大学生のマッチングを目指した産学連携ビジネス	谷口智彦	商経学叢(近畿大)	62-2	2015.12
若者まで過労死する、こんな社会でいいのか 過労死問題を高校生に伝える取り組み(インタビュー)	西垣迪世	働くもののいのちと健康	67	2016.4
「ブラック企業・ブラックバイトに負けないで」の調査のとりくみ	古賀誠	働くもののいのちと健康	67	2016.4
特集 若者の就労と労働社会の行方		日本労働社会学会年報	26	2016.1
近年の若年労働問題の発生要因の考察	今野晴貴			
非正規雇用化の進展と労働社会のゆくえ	伊藤大一			
労使関係システムの再編成と新しい労働組織	山崎憲			
若者就業問題の多様性と社会的包摂にむけた政策の課題	阿部誠	ビジネス・レーパー・トレンド	494	2016.5
特集 地域雇用と若者の就業——移動・定着の実態				
若者の地域定着・還流のための「働く場」の問題	高見具広			
東北圏の若者の移住・定住について	宮曾根隆, 高橋正也			
31. 中高年労働				
特集 高齢者の活躍を後押しする「マイスター制度」		エルダー	38-3	2016.3
高齢者の意欲を後押しする「尊敬の風土」の醸成には、専門性を育成する、長期にわたる人事制度が必要(インタビュー)	藤村博之			
32. 障害者労働				
障害者政策の動向と課題	佐藤久夫	前衛	935	2016.6
35. 労災、職業病、健康問題				
Eliminating occupational cancer	Jukka TAKALA	Industrial Health	53-4	2015.7
Can a self-administered questionnaire identify workers with chronic or recurring low back pain?	Karina Satiko TAKEKAWA, Cristiane Shinohara MORIGUCHI, Helenice Jane Cote Gil COURY, Tatiana de Oliveira SATO	Industrial Health	53-4	2015.7
Assessment of psychosocial risk factors for the development of non-specific chronic disabling low back pain in Japanese workers	Ko MATSUDAIRA, Mika KAWAGUCHI, Tatsuya ISOMURA, Kyoko INUZUKA, Tadashi KOGA, Kota MIYOSHI, Hiroaki KONISHI	Industrial Health	53-4	2015.7
36. ハラスメント				
「職場のハラスメント」近時判例からの示唆	吉川英一郎	立命館法学(立命館大)	363・364	2016.3
マタハラとセクハラに関する実態調査の結果を公表	独立行政法人労働政策研究・研修機構	月刊労働組合	622	2016.4
判例・事例に学ぶ 職場におけるLGBTへの対応	岡芹健夫, 帯刀康一	労務事情	1318	2016.5.15

39. 福祉労働・ケア労働				
介護における虐待に起因する高齢者の殺人と「介護殺人」の関係	根本治子	人権教育研究 (花園大)	24	2016.3
従業員の介護支援に取り組むための手引き	池田直子, 上野香織, 品田悠子	労務事情	1303	2015.9.15

III 労働運動

40. 総記				
現在の紛争解決の実態	濱口桂一郎	労働法学研究会 報	2620	2016.5.1
*安全な翼を求めて	山口宏弥著	新日本出版社		2016.4
*松崎明著作集 第6巻	松崎明著, 『松崎明 著作集』刊行委員会 編	『松崎明著作集』 刊行委員会		2016.6
41. 労働組合・運動論				
すべての働く者の処遇を改善! 「底上げ・底支え」「格差是正」で経済の好循環実現! (インタビュー)	須田孝	連合	28-11	2016.2
42. ナショナルセンター				
「一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策」に対する談話	逢見直人	月刊労働組合	619	2016.1
「新3本の矢」をはじめとする政府の経済社会政策に対する連合見解	日本労働組合総連合 会	月刊労働組合	619	2016.1
【談話】第三次安倍改造内閣の発足にあたって	井上久	月刊労働組合	619	2016.1
連合新会長に聞く 格差是正と野党再編 (インタビュー)	神津里季生	連合	28-11	2016.2
43. 地域別, 産業別共闘				
タテ・ヨコの運動をつなぎ地域の働く人の「よりどころ」に	下田祐二	連合	28-10	2016.1
44. 単産, 単組				
この人と1時間 (インタビュー)	末留新吾	月刊労働組合	620	2016.2
河西宏祐著「全契約社員の正社員化を実現した労働組合」(書評)	野瀬正治	日本労働社会学 会年報	26	2016.1
46. 賃金闘争(含 生活改善闘争)				
継続的賃上げ獲得へ労働側の決意	山田行雄	月刊労働組合	619	2016.1
幻想にすぎない「官製春闘」	近藤和樹	月刊労働組合	619	2016.1
特集 16 春闘 こうたたかう				
Q & A 非正規労働者の処遇改善へ	須田孝			
連合総研と連合が共同で非正規労働者の実態を調査	連合総研			
連合鋼根地協の取り組み	浅野康敏	月刊労働組合	620	2016.2
〓底上げ、〓地域の共同強化	小田川義和			
職場点検活動に取り組む	中岡基明			
〓社会的運動、〓としての春闘を提起	菅原修一			
金属労協が16春闘方針を決定	荒川創太	月刊労働組合	620	2016.2
【資料】16春闘をめぐる労・使の見解と争点	日本経団連, 連合	月刊労働組合	620	2016.2
金属労協, ヤマ場の回答集計から	新井栄三	月刊労働組合	622	2016.4
特集 16 春闘の中間総括				
23円の時給引き上げ——2年連続の満額回答引き出す	イオンテールワーカー ズユニオン	月刊労働組合	623	2016.5

特集 16 春闘の中間総括				
パート組合員の賃上げ率 2.27% これまでで初めて正社員上回る	UA センセン	月刊労働組合	623	2016.5
3年連続ベアを獲得——人材確保, 生活レベル維持訴え	工作機械メーカー A 社労組 (JAM)			
中小の獲得ベアの平均は 1522 円 全体平均を上回り格差是正につながる	JAM			
平均賃上げ額は 6239 円 中小で大手上回るベア獲得も	連合			
賃上げ (ベア相当) 1249 円	金属労協			
平均賃上げ 5726 円	国民春闘共闘			
連合中小労働委員会が初の公開会議	連合中小労働委員会			
16 春闘で前進した労働時間短縮	荒川創太	月刊労働組合	623	2016.5
48. リストラ・雇用対策				
支援者など 600 人超が結集——職場では人手不足と会社への不信が拡大	鈴木圭子	月刊労働組合	622	2016.4
49. 権利闘争				
この人と 1 時間 (インタビュー)	徳住堅治	月刊労働組合	622	2016.4
不払い時間外 3 億 9 千万を精算	気仙沼市職員労働組合	月刊労働組合	623	2016.5
積み上げた協約は破棄させない	善通寺市立保育所臨時職員労働組合	月刊労働組合	623	2016.5
50. 政策制度闘争				
ナショナルセンターの違いを超えて 8 産別・2500 人が抗議の声	全自交労連, 自交総連など	月刊労働組合	622	2016.4
持続可能な社会へ 問題認識を共有	編集部	連合	28-11	2016.2
51. 教育文化宣伝活動				
「働くとは何か」を問いかける	篠田徹	連合	28-10	2016.1
シンプルに人生の真実を語る, メキシコ労働映画	篠田徹	連合	28-11	2016.2
52. 労働組合と政治				
2016 ニッポンの政治 ここに注目! (対談)	神津里季生 安達宜正 進行: 井村和夫	連合	28-11	2016.2
18 歳選挙権で何が変わるの?	神津里季生, 海老原寿飛, 高橋法人, 勝原涼帆	連合	28-11	2016.2
54. 労働者福祉・協同組合運動				
特集 超高齢社会における暮らしとまちづくりへの多様な接近——「地域包括ケア」と生活協同組合		くらしと協同	増刊	2015.9
住み慣れた地域で安心して暮らすために (シンポジウム)	高田忠良			
「安心してらせるまちづくり」における生協の多様な関わり (シンポジウム)	向井忍			
県内生協の協同連帯で進める福祉介護 (シンポジウム)	高田公喜			
生協と地域包括ケア (シンポジウム)	川口啓子			
協同組合の展望は, 地域のなかにある (シンポジウム)	上掛利博			
介護者支援とケアの地域資源づくり (シンポジウム)	中川順子			

IV 経営労務

60. 総記				
特集 職業能力の間主観的構造 (1) ——訓練, 資格, 報酬		大原社会問題研究所雑誌	688	2016.2
特集にあたって	小野塚知二, 榎一江			
戦後における資格給の形成	禹宗杭			
フランスにおける教育・資格・職業能力の連関	松田紀子			
三菱電機における職能資格制度の形成	鈴木誠			
コメント	清水克洋			
特集 職業能力の間主観的構造 (2) ——入職, 選抜, 処遇		大原社会問題研究所雑誌	689	2016.3
工業高校卒業者のキャリアと職務能力認識	市原博			
アメリカ企業におけるホワイトカラーのサラリー制度	関口定一			
産業社会成立期イギリスにおける能力差をめぐる言説と入職・選抜・処遇	小野塚知二			
コメント	木下順			
経団連が「規制改革要望」を提出	篠崎肇	月刊労働組合	622	2016.4
社労士ブログ問題からみる「ブラック士業」取り締まりの必要性	嶋崎量, 寺西笑子, 中原のり子, 飯塚盛康, 佐々木亮, 今野晴貴	POSSE	30	2016.3
* 詳解平成 27 年改正労働者派遣法	布施直春著	中央経済社		2015.12
61. 人的資源管理・人材活用・リストラ				
労働時間管理と労働基準法等の改正に向けた今後の対応について	三上安雄	人事管理 REPORT	54-1	2016.4
中小企業にも効く! 採用力アップのためのポイント (インタビュー)	谷所健一郎 聞き手: 小林信一	企業と人材	1039	2016.5
東芝の無法リストラと粉飾決算問題	大木一訓	前衛	935	2016.6
人事労務管理の生成	木下順	社会政策	7-3	2016.3
64. 定年制, 退職金, 企業年金				
特集 総合型企業年金基金座談会		企業年金	439	2016.5
総合型 DB を普及・拡大させていくために——その 2	杉江一彦 和泉信俊 安部正昭 菅沼伸二 司会: 沼田達也			
小林クリエイト企業年金基金				
特集 高齢期の生活に向けた備え——年金教育と投資教育		年金と経済	35-1	2016.4
現役時代から考えるべきリタイアメントプランニング	山崎俊輔			
老後準備と年金教育・年金クイズ	佐々木一郎			
投資教育家の視点から見た人生を通じての資産運用と投資教育	岡本和久			
日本の年金制度	福山圭一			
スウェーデンの年金制度	小野正昭			
米国の年金制度	森真弘, 戸田卓宏			
65. 福利厚生				
強まる社会保障負担下の企業内福利厚生	西久保浩二	週刊社会保障	2870	2016.4.11
66. 教育・訓練				
特集 そこそこ時代の「若手スイッチ」の入れ方		人材教育	328	2016.4
モチベーションを上げる「歩み寄り」と「未来志向」	菊入みゆき, 大内亮			
若手社員の意欲を高める「組織社会化」のアプローチ	竹内倫和			
グローバル若手社員に愛される会社づくり	柴崎洋平			

68. 安全衛生管理				
Stakeholders' perception of the possible implications of "green jobs" for health and safety at work in Italy	Antonio VALENTI, Giuliana BURESTI, Bruna Maria RONDINONE, Benedetta PERSECHINO, Fabio BOCCUNI, Grazia FORTUNA, Sergio IAVICOLI	Industrial Health	53-4	2015.7
69-2. 高齢者雇用				
特集 エイジフリー社会を考える		電機連合 NAVI	58	2016 春
70歳現役をめざして	藤村博之			
長寿を享受できる社会を目指して	駒村康平			
長寿社会のまちづくり（柏プロジェクトの実践）	木村清一			
雇用ミックス時代のフレキシブル賃金・評価制度	菊谷寛之	エルダー	38-5	2016.5
V 労働・社会政策				
70. 総記				
過疎地域を支える人的資源	武田公子	金沢大学経済論 集（金沢大）	36-1	2015.12
特集 下流社会の深淵と「政治」		POSSE	30	2016.3
階層化する日本社会	藤田孝典			
「下流化」の諸相と社会保障制度のスキマ	後藤道夫			
「一億総貧困化社会」と同一労働同一賃金への道	木下武男			
子どもの貧困を解決しない限り「下流社会」はなくなる ない	山野良一			
特集 新しいグローバル左派と市民社会民主主義		生活経済政策	648	2016.5
左派のルネサンスを本物にするために	山口二郎			
アメリカの左派と政党デモクラシー	渡辺将人			
日本の市民的公共圏は弱いのか？	小林由紀男			
* 原発災害はなぜ不均等な復興をもたらすのか	除本理史, 渡辺淑彦 編著	ミネルヴァ書房		2015.6
75. 職業教育・訓練政策				
「働くルールを学び、活用する」（座談会）	山田真吾 川村雅則 重本桂 進行：岡村やよい	働くもののいの ちと健康	67	2016.4
76. 社会保障政策				
認知症高齢者鉄道事故裁判を考える	増田雅暢	週刊社会保障	2869	2016.4.4
中国年金改革の新動向	沈潔	CUC view & vision（千葉商科 大）	41	2016.3
介護保険制度の世代間財源負担のあり方	安岡匡也	産研論集（関西 学院大）	43	2016.3

特集 27 年報酬改定・制度改正から1年後の介護経営				
医療・介護・まちづくりを地域と協働してすすめる（インタビュー）	斉藤正身	介護保険情報	17-1	2016.4
地域包括ケアシステムのモデル構築をすすめる（インタビュー）	田村良一			
平成27年度介護報酬改定後の介護経営の現状と課題	関悠希			
診療報酬、2回連続のマイナス改定	村山正栄	月刊労働組合	622	2016.4
ロシアの医療保障制度	筆坂哲人, 玉川淳	社会保険旬報	2612	2015.8.11
入院受療率のトレンドとアクセス性を考慮した必要病床数の推計	井出博生, 土井俊祐, 小林美亜, 竹内公一, 藤田伸輔	社会保険旬報	2613	2015.8.21
わが国の医療制度改革を考える 1	松田晋哉	社会保険旬報	2636	2016.4.11
「年金の誤解」の検証と新たな疑問	堀勝洋	週刊社会保障	2842	2015.9.14
財政収支と社会保障	小塩隆士	週刊社会保障	2871	2016.4.18
米国病院の最新状況	真野俊樹	週刊社会保障	2871	2016.4.18
特集 社会保障としての障害年金				
Xさんの障害基礎年金への長い道のり	青木久馬	賃金と社会保障	1641	2015.9月 上旬
障害基礎年金不支給決定取消訴訟の経緯	青木佳史			
国民皆年金下の障害基礎年金の「保険料納付要件」の解釈のあり方	田中明彦			
特集 医療改悪から地域医療を守る				
医療「改革」の現局面と国民の医療権	木山紀一	議会と自治体	210	2015.10
医療保険改悪法と「国保改革」の現状	谷本諭			
地域医療を守る自治体病院のいま	池尾正			
トルコの医療保障制度	坂井剛志, 玉川淳	社会保険旬報	2614	2015.9.1
わが国の医療制度改革を考える 2	松田晋哉	社会保険旬報	2637	2016.4.21
わが国の医療制度改革を考える 3	松田晋哉	社会保険旬報	2638	2016.5.1
わが国の医療制度改革を考える 4	松田晋哉	社会保険旬報	2639	2016.5.11
へき地医療拠点病院とへき地診療所における現状と展望	森田喜紀, 澤田努, 今道英秋, 梶井英治	社会保険旬報	2639	2016.5.11
平成28年年金改正と年金制度の諸問題	堀勝洋	週刊社会保障	2873	2016.5.2-9
ひきこもり支援と社会保障法	西田和弘	週刊社会保障	2874	2016.5.16
社会保障と教育	岡伸一	週刊社会保障	2875	2016.5.23
特集 年金積立金およびGRIFを巡る諸問題				
年金積立金およびGPIFを巡る諸問題	駒村康平	生活経済政策	649	2016.6
財政検証と公的年金積立金のポートフォリオ	西沢和彦			
GPIFのガバナンスの議論をめぐって	平川則男			
公的年金積立金のインハウス運用とGPIF改革	玉木伸介			
77. 社会福祉・貧困・就業支援政策				
地域の人口減少対策	藤本健太郎	週刊社会保障	2869	2016.4.4
「貧困クライシス」	藤田宏	経済	249	2016.6
特集 社会福祉法人の前途				
社会福祉法人のこれから（てい談）	磯彰裕 駒村康平 蟻塚昌克	月刊福祉	98-11	2015.10
社会福祉法人に求められていること	田島誠一			
社会福祉法人のガバナンスと透明性（対談）	増田雅暢 浦野正男			
社会福祉法人の公益性と財務規律（対談）	亀岡保夫 武居敏			
社会福祉法人の地域における公益的な取組（対談）	河幹夫 野溝守			
問題多い安倍政権の保育施設拡充政策	木村佳夫	月刊労働組合	619	2016.1
明るい超高齢社会を目指して（対談）	辻哲夫 岡山明	社会保険旬報	2613	2015.8.21

特集 現代の貧困を考える				
現代の貧困と人権	井上英夫	人権と部落問題	67-11	2015.9 月 増刊号
今、これからの生活保護	松崎喜良			
介護労働者に襲いかかる貧困	民谷孝則			
障害者と家族の貧困	田中智子			
シングルマザーと女性の貧困	赤石千衣子			
学生の貧困化とブラックバイト	中村幸一			
今野晴貴著『生活保護——知られざる恐怖の現場』（書評）		日本労働社会学会年報	26	2016.1
特集 子どもたちの未来				
子どもたちの今とこれから（てい談）	青砥恭 宮本太郎 側垣一也	月刊福祉	99-7	2016.6
自主夜間中学が未来を変える	金子和夫			
子どもたちの自立を応援したい	加藤朗			
子供の貧困対策 夢を、貧困につぶさせない	内閣府子供の貧困対策推進室			
*都市貧困層の実態と支援政策	元田宏樹著	敬文堂		2016.2
*生活保護世帯の子どものライフストーリー	林明子著	勁草書房		2016.2
*発達障害のある人の就労支援	梅永雄二編著	金子書房		2015.1
*都市貧困層の実態と支援政策	元田宏樹著	敬文堂		2016.2
78. 労働法・社会保障法				
労働法と「経済学」	田端博邦	月刊労委労協	716	2016.4
菅野労働法理論の批判的検討	萬井隆令	労働法律旬報	1861	2016.4 月 上旬
認知症高齢者鉄道事故裁判の最高裁判決を巡る一考察	堤修三	介護保険情報	17-1	2016.4
2016年の労働法制の行方	水町勇一郎	労働法学会研究会報	2620	2016.5.1
「多様な働き方」への対応について	山畑茂之	人事管理 REPORT	54-2	2016.5
東海旅客鉄道事件		別冊中央労働時報	1494	2016.4
80. 労働委員会				
大阪市（チェック・オフ廃止）外1件事件		別冊中央労働時報	1494	2016.4
労働紛争の解決手続と労働委員会（講苑）	奥山明良	中央労働時報	1204	2016.4
日本精工不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1204	2016.4
岡崎学園不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1204	2016.4
労働委員会制度七〇周年（講演）	宮里邦雄	月刊労委労協	717	2016.5

VI 世界労働

91. アジア				
ミャンマー民主化促進に向けた現状と課題	中嶋滋	ワークアンドライフ世界の労働	2016-2	2016.4
マニラのホームレス	青木秀男	大原社会問題研究所雑誌	687	2016.1
「和諧労働関係」めざす中国	周登	月刊労働組合	619	2016.1
韓国での「労使政大妥協」とその「破棄」の背景	呉学殊	月刊労働組合	620	2016.2

93. ヨーロッパ				
ドイツの労働移民と統合政策	望月知子	ワークアンドライフ世界の労働	2016-2	2016.4
95. 北アメリカ				
佐藤千登勢著『アメリカの福祉改革とジェンダー——「福祉社から就労へ」は成功したのか?』（書評）	小林勇人	大原社会問題研究所雑誌	689	2016.3
米で加速する最賃引き上げの動き	木村佳夫	月刊労働組合	623	2016.5
アメリカ労働運動の新機軸に見る可能性	ケント・ウォン, 篠田徹, 南部美智代, 佐藤道明	連合	28-10	2016.1
99. ILO, 国際機関				
ILO 創立 100 年を迎えて	安藤燮之	ワークアンドライフ世界の労働	2016-2	2016.4

VII 歴史

100. 総記				
労働組合施行から 71 年——審議会議事録から蘇るその立法過程	荻野登	月刊労働組合	623	2016.5
特集 調査研究における映像資料利用の可能性と課題				
調査研究における映像資料利用の可能性と課題	高須裕彦	社会政策	7-3	2016.3
「史資料」としてのテレビ報道	西田善行			
映像アーカイブを活用した日韓の戦後補償運動史再検証の可能性	丁智恵			
社会運動調査におけるインターネット上の映像資料の利用	青野恵美子			
労働史オーラルヒストリー・アーカイブの試み	梅崎修			
101. 生活・労働史（日本）				
小池和男著『戦後労働史からみた賃金——海外日本企業が生き抜く賃金とは』（書評）	西村純	日本労働研究雑誌	670	2016.5
102. 生活・労働史（外国・国際）				
特集 朝鮮人強制連行研究の成果と課題——「戦後 70 年」の現在から考える（2）				
長崎と朝鮮人強制連行	高實康稔	大原社会問題研究所雑誌	687	2016.1
北海道における朝鮮人強制連行・強制労働と企業「慰安所」	金優綺			
朝鮮人強制連行研究における「労働力不足説」「労働力充足説」の検討	鄭祐宗			
宮島喬著『外国人の子どもの教育——就学の現状と教育を受ける権利』（書評）	池上重弘	大原社会問題研究所雑誌	687	2016.1
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史（日本）				
関口すみ子著『菅野スガ再考——婦人矯風会から大逆事件へ』（書評）	梅森直之	大原社会問題研究所雑誌	689	2016.3
江戸時代における女性の労働と出産	高橋美由紀	経済学季報（立正大）	65-3・4	2016.3
* 近代日本における出産と産屋	伏見裕子著	勁草書房		2016.3
* 編集復刻版 行動する女たちの会 資料集成 第 6 巻	高木澄子 [ほか] 編	六花出版		2016.6
104. ジェンダー・フェミニズム・女性史（外国・国際）				
* 帝国の慰安婦	朴裕河著	朝日新聞出版		2016.2

108. 労働運動史 (日本)				
回想の総評運動 1960～70年代を中心に	谷正水	大原社会問題研究所雑誌	689	2016.3
赤堀正成著『戦後民主主義と労働運動』(書評)	鈴木玲	日本労働社会学会年報	26	2016.1
112. 諸社会運動史				
* 民族の怒り	瀬長亀次郎著	新日本出版社		2016.4



有斐閣 新刊案内

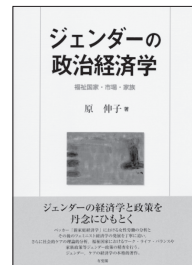
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17/Tel.03-3265-6811
<http://www.yuhikaku.co.jp>
 (表示価格は税別。消費税込みの金額が定価です。)

◎ 図書目録送呈 ◎

ジェンダーの政治経済学

原 伸子著 ● 福祉国家・市場・家族
 ベツカー「新家庭経済学」における女性
 労働の分析とその後のフェミニスト経済
 学の発展を丹念に追ひ、さらに社会的ケ
 アの理論的分析、福祉国家におけるワー
 ク・ライフ・バランスや家族政策等ジェ
 ンダー政策の精査を行う。

A5判 三九〇〇円



社会政策

駒村康平・山田篤裕・四方理人・田中聡一郎・丸山 桂著 ● 福祉と労働
 の経済学 複数の学問領域にまたがる社会政策を経済学の手法で分析。

(有斐閣アルマ) 二五〇〇円

合理的配慮

川島 聡・飯野由里子・西倉美季・星加良司著 ● 対話を開く対話が拓く
 障害者基本法、障害者差別解消法、障害者雇用促進法によって法制化さ
 れた障害者に対する「合理的配慮」。法学・社会学・ジェンダー研究の
 視点で、「共生の技法」となりうるこの新しい概念を追究する。

A5判 二七〇〇円

マクロ実践ソーシャルワークの新パラダイム

大島 巖著 ● エビデンスに基づく支援環境開発アプローチ「精神保健福
 祉への適用例から」

A5判 三七〇〇円

排除と差別の社会学 新版

好井裕明編 原発事故やヘイトスピーチ、いじめ、マタニティ・ハラス
 メントなど、いま注目すべき排除や差別の問題を取り上げて新版化。

(有斐閣選書) 二二〇〇円

殻を突き破るキャリアデザイン

筒井美紀著 ● 就活・将来の思い込みを解いて自由に生きる

四六判 一七〇〇円

福祉行政の基礎

山口道昭著 / 北村喜宣・山口道昭・出石 稔編

(地方自治・実務入門) 二二〇〇円